

平成 30 年度

市政モニターアンケート調査結果

【 長崎の魅力を伝える広報媒体について 】



長 崎 市
広報広聴課

1. 調査の目的

長崎の特色ある歴史や文化、食、伝統工芸、歴史上の人物、景色、自然などを多くの人に知ってもらうため、冊子やホームページなどの広報媒体を通じて、その魅力を紹介しています。

市民のかたの長崎の歴史・文化などに対する興味や、現在の広報媒体の認知度などを把握・分析し、今後の事業の参考にすることを目的としています。

2. 調査の概要

調査期間：平成30年8月8日～平成30年8月22日

送付数：230人（郵送モニター 189人 インターネットモニター 41人）

回答率：81.7%（188人）

（郵送モニター 161人 インターネットモニター 27人）

3. 調査結果

長崎には、多彩な観光資源や四季折々のイベント、美味しい食べ物、長い歴史に育まれた伝統工芸、異国情緒豊かな景色など、さまざまな魅力があります。

これらを多くの方々が知ることによって、市民はまちへの愛着を深め、また県外からの観光客の増加などにつながることから、長崎の魅力を広く周知することはとても大事な役割を担っています。

現在、情報誌「ながさきジーン！」とホームページ「ナガジン！」などを通じて長崎の魅力を伝える情報発信を行っています。

今回の調査結果によると、それぞれの認知度は、自治会回覧を行っている「ながさきジーン！」が約50%、「ナガジン！」は約10%にとどまり、特に「ナガジン！」の周知が進んでいないことが分かりましたが、「知らない」と答えたかたの約70%は「読んでみたい」と答えていることから、周知が進むことで長崎の魅力を楽しまんでもらう可能性を秘めていることが分かりました。

また、長崎の魅力的な情報を知りたいと答えたかたは約95%を占めていました。そのうち、「豆知識程度に知りたい」と答えたかたの割合が多く、今後の情報の出し方の参考になりました。情報を得る手段は「テレビ」と答えたかたの割合が多かったですが、年代別にみると、若年層はSNSを、高齢層は本や冊子を選ぶ割合が多くなっており、世代ごとの情報発信の在り方を検討する際の参考になりました。

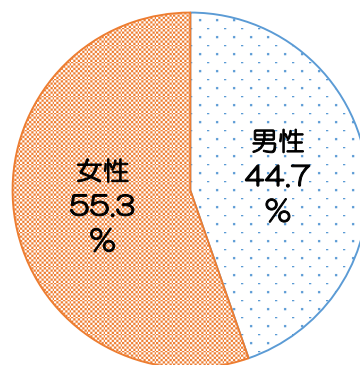
4. 調査結果の見方

調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第 2 位を四捨五入して、小数点第 1 位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても 100 パーセントに合致しない場合があります。

また、複数回答可とした設問においては、合計が 100 パーセントを上回る場合があります。

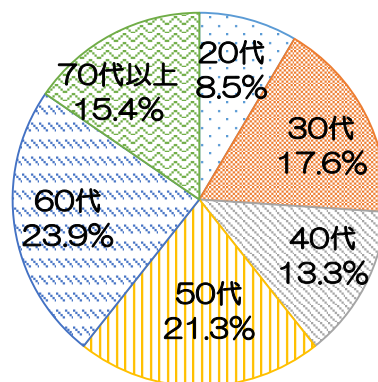
問1 あなたの性別をお答えください。

選択肢	回答者数	割合
男性	84 人	44.7%
女性	104 人	55.3%
合計	188 人	100.0%



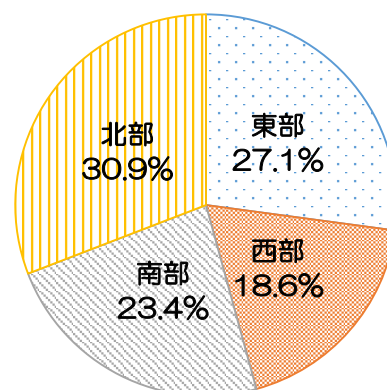
問2 あなたの年齢を選択してください。

選択肢	回答者数	割合
20代	16 人	8.5%
30代	33 人	17.6%
40代	25 人	13.3%
50代	40 人	21.3%
60代	45 人	23.9%
70代以上	29 人	15.4%
合計	188 人	100.0%



問3 お住まいの町名を教えてください。

選択肢	回答者数	割合
東部	51 人	27.1%
西部	35 人	18.6%
南部	44 人	23.4%
北部	58 人	30.9%
合計	188 人	100.0%



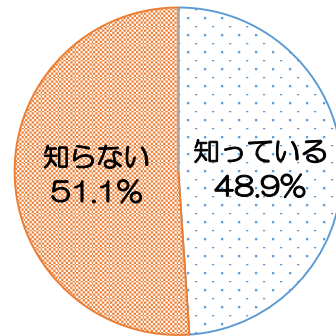
※ご記入いただいた町名をもとに、東西南北に分けて集計しています。

情報誌「ながさきゾーン！」について

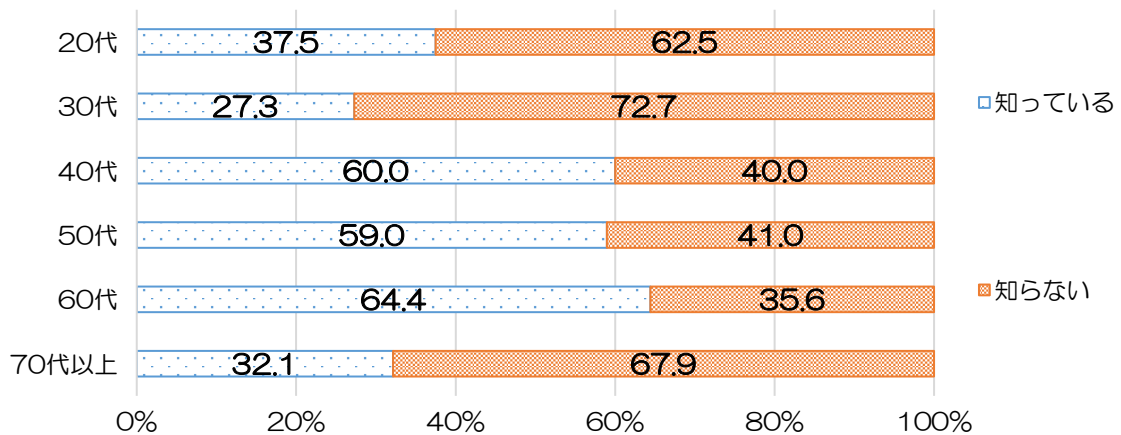
問 20 情熱を持ったすてきな長崎の人を通して長崎の魅力を紹介する冊子「ながさきゾーン！（4月・10月発行）」を知っていますか。

選択肢	合計	割合
知っている	91人	48.9%
知らない	95人	51.1%
合計	186人	100.0%

※未回答2人



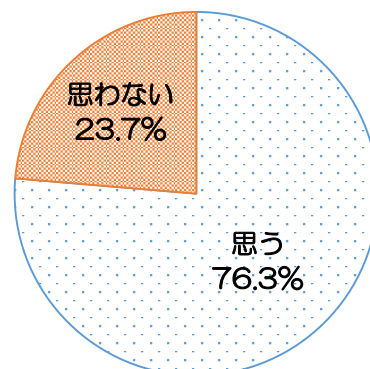
<年代別割合>



問 21 「問 20」で「知らない」と回答したかたに質問です。「ながさきゾーン！」を読みたいと思いますか。

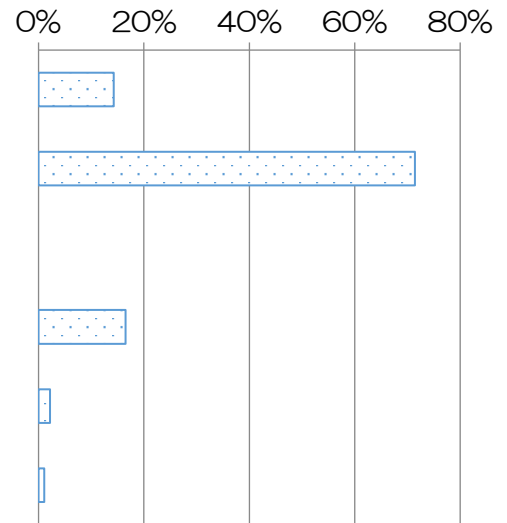
選択肢	合計	割合
思う	71人	76.3%
思わない	22人	23.7%
合計	95人	100.0%

※未回答2人



問 22 「問 20」で「知っている」と回答したかたに質問です。
 読んだことはありますか。【複数回答可】

選択肢	合計	割合
読んだことはない	13 人	14.3%
自治会の回覧で回ってきたときに読んだ	65 人	71.4%
本屋などで購入して読んだ	0 人	0%
購入はせず、本屋や図書館などで手に取って読んだ	15 人	16.5%
知人・友達などから借りて読んだ	2 人	2.2%
その他	1 人	1.1%



※有効回答数 91 人

「知っている」と答えたかたは約 50%でしたが、「知らない」と答えた残りの 50%のうち、約 75%は読んでみたいと思っており、興味や関心が高いことが分かりました。また、年代別では「知っている」と答えた割合が 50%を超えていたのは 40 代以上で、30 代以下の認知度が低いことが分かりました。若い世代への周知方法の検討が必要と感じました。

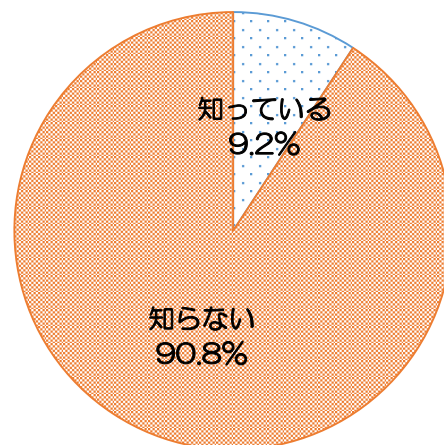
「知っている」と答えたかたのうち、自治会の回覧で読んだかたの割合が約 70%と突出しており、周知の方法として有効な機会となっていることが分かりました。

ホームページ「Web マガジン『ナガジン!』」について

問 23 長崎市の歴史や文化・人・楽しみ方などのさまざまな魅力を発信するホームページ「Web マガジン『ナガジン!』」を知っていますか。

選択肢	合計	割合
知っている	17 人	9.2%
知らない	167 人	90.8%
合計	184 人	100.0%

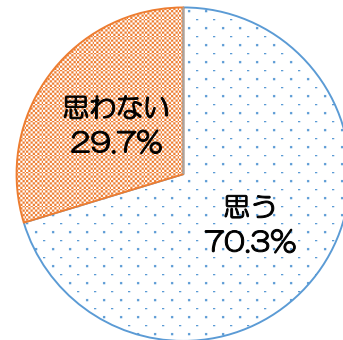
※未回答 4 人



問 24 「問 23」で「知らない」と回答したかたに質問です。「Web マガジン『ナガジン』」を見てみたいと思いますか。

選択肢	合計	割合
思う	116 人	70.3%
思わない	49 人	29.7%
合計	165 人	100.0%

※未回答 2 人



問 25 「問 23」で「知っている」と回答したかたに質問です。読んだことがあるコーナーに○をつけてください。【複数回答可】

選択肢	合計	割合
読んだことはない	8 人	47.1%
「発見！長崎の歩き方」	12 人	70.6%
「コラム」	4 人	23.5%
「歩くコツ」	4 人	23.5%
「シャッターチャンス」	1 人	5.9%
「ジゲモンマスターへの道」	5 人	29.4%
「歌で巡る長崎」	2 人	11.8%
「愛すべき長崎人」	5 人	29.4%
「長崎の物産あれこれ」	9 人	52.9%
「ミュージアム探検隊」	3 人	17.6%
その他	0 人	0.0%

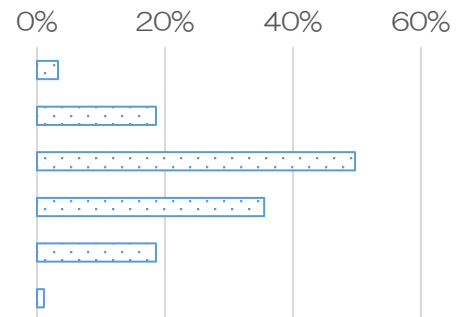
※有効回答数 17 人

「知らない」と答えたかたが約 90%を占めていることが分かりました。ただし、「知らない」と答えたかたの約 70%は見てみたいと思っており、興味や関心が高いことが分かったため、周知方法を工夫することで、たくさんのかたに見てもらえる可能性があることが分かりました。

長崎のさまざまな魅力の紹介について

問 26 長崎には歴史や文化、人物、まつり、食、景観、自然などのさまざまな魅力がありますが、それらの情報を知りたいと思いますか。【複数回答可】

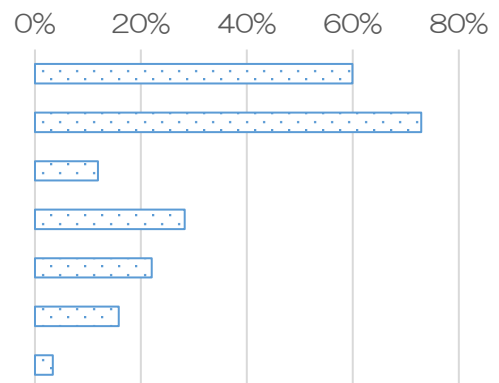
選択肢	合計	割合
知らなくてもいい	6人	3.3%
詳しく知りたい	34人	18.6%
豆知識程度に知りたい	91人	49.7%
興味ある分野だけ知りたい	65人	35.5%
たくさんの情報を知りたい	34人	18.6%
その他	2人	1.1%



※有効回答数 183人

問 27 「問 26」で「知りたい」と回答したかたに質問です。どのような手段があればいいと思いますか。【複数回答可】

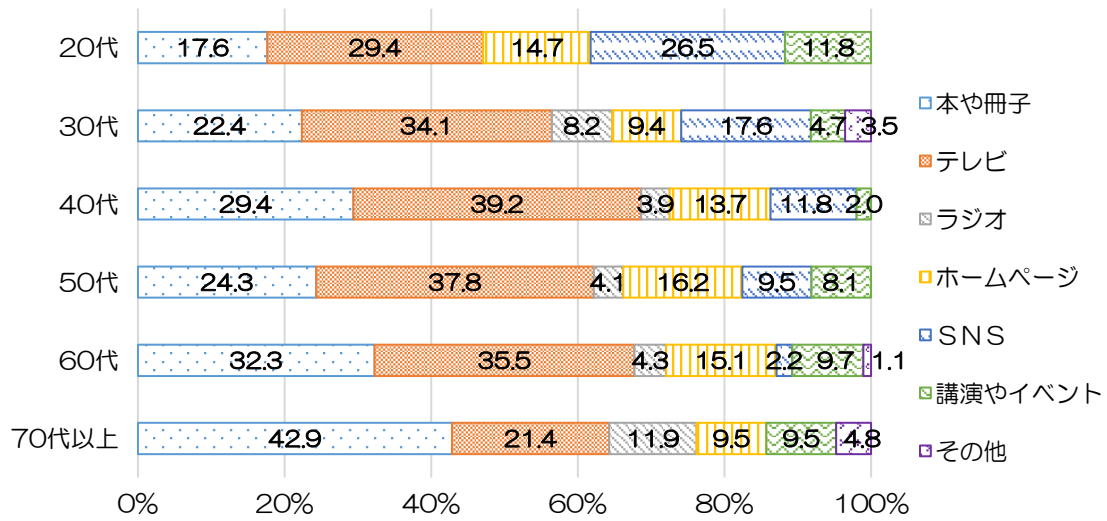
選択肢	合計	割合
本や冊子で紹介する	106人	59.9%
テレビで紹介する	129人	72.9%
ラジオで紹介する	21人	11.9%
ホームページで紹介する	50人	28.2%
SNS ^(※1) で紹介する	39人	22.0%
講演やイベントを開催する	28人	15.8%
その他	6人	3.4%



※有効回答数 177人

※1SNS…Twitter・Facebook・Instagramなど

<年代別割合>



長崎のさまざまある魅力的な情報を知りたいというかたは、95%を超えており、まちに対する愛着や興味は高いことが分かりました。

また知る手段としては、テレビを選んだかたが最も多く約70%でした。また年代別でみると、20代・30代はSNSを、50代以上は本や冊子を選ぶ割合も高く、年代に応じた情報発信の手法を検討する必要があると感じました。